

平成16年11月8日

上越教育大学長 殿

国立大学法人長岡技術科学大学長

小 島 陽

「新潟県中越地震」におけるご支援等について（御礼）

秋冷の候 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る10月23日（土）に小千谷市など中越地方を震度7の激震が直撃した「新潟県中越地震」に際しましては、文部科学省・国立大学協会をはじめ会員各校等多数の皆様方、又、県内、隣県の各国立大学、各国立工業高等専門学校の皆様方から、早々のご支援、ご厚情をいただき、心より御礼申し上げます。

本学では、地震発生の直後から被害状況の把握に努めるとともに、学生・教職員の安否確認の作業を最優先に行い、確認後は、一部に負傷者（軽傷）がございましたが、幸いなことに人命に影響のある者はありませんでした。

また、施設設備関係については、校舎や敷地内の一部にひび割れ、グラウンドの地割れ現象が数箇所と教育研究用機器への被害も広範囲に渡っておりますが、安全性にはほとんど影響はなく、ライフライン（電気、瓦斯、水道）の復旧、学生食堂を始め全ての福利施設の通常の営業が可能となったことから、11月1日（月）より授業を再開いたしました。当日の授業への出席率は8割を超えており、再開後の授業は、平穩のうちに無事終了いたしました。

皆様のご厚情に深謝申し上げますとともに、今後ともご支援、ご鞭撻をくださいますようお願い申し上げます。

本来ならば、拝眉の上、御礼を申し上げるべきところではありますが、状況をお察し頂き、書中にてご挨拶申し上げますことをご容赦くださいますようお願い申し上げます。